

1 2023 年度事業実施の方針

特定非営利活動法人まなびサポート大府は、地域の学校・市民・企業・行政・各種団体等と協力して、子どもへの学習の機会と安心安全な交流の場（居場所）の提供など、子どもの生活を支援する事業を行い、地域の将来を担う子どもの健全な育成や地域並びに社会の発展に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第 5 条の事業として、子どもに対する教育支援事業、子育て支援事業、人材育成事業、広報・啓発情報発信事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 子どもに対する教育支援事業

A. 学習支援（「まなポート」・中学準備学習会・その他）

①大府市学習支援事業「まなポート」の運営 ※運営詳細 資料 NO.2

2023 年度は以下の変更がなされたが、大府市から事業の継続委託を受け、2022 年度と同様に運営した。

「まなポート」実施時間 午後 1 時 30 分～4 時 30 分 （2022 年度まで午後 2 時～5 時）

(ア) 事業内容

学習支援事業を大府市在住の中学生向けに実施した。大府市に学習支援事業利用申請書を提出し、利用承認された中学生が参加している。

大府市学習支援事業の内容は、学校の授業の復習、宿題の習慣付け及び学び直しを行うための学習支援を実施する。（大府市学習支援事業実施要綱より）

大学生を中心とした学習ボランティア（高校生サポーター）が子どもたちの学習をサポートする。学習するだけでなく、「まなポート」は地域の居場所（サードプレイス）としての役割も担っている。

(イ) 実施日時

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで。各館 45 回前後実施。

毎週土曜日（公民館休館日及び公民館が使用できない日程を除く） 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分

(ウ) 実施予定場所

大府市内の 4 公民館（横根公民館、東山公民館、長草公民館、森岡公民館）の研修室など。

(エ) 従事者の予定人数 ※全体として 2022 年度と同様

運営管理者 1 名

運営責任者 8 名 ※そのうち補助者 4 名

運営管理者アドバイザー 1 名

学習サポーター（ボランティア） 社会人、大学生など

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

大府市内の中学 1～3 年生 各会場で 10～20 名程度（定員 80 名）

※2024 年 3 月 31 日現在 65 人 横根 20 人、東山 17 人、長草 14 人、森岡 14 人

各公民館の毎回の参加者数は、中学校の行事、定期試験などにより変更あるが平均約 6 割。

(カ) 2023 年度学習支援事業予算

7,470,700 円 （税込 8,217,770 円）

その他

○まなポート通信の発行

※2023 年 5 月 10 日（第 16 号）、9 月 16 日（第 17 号）、1 月 31 日（第 18 号）

○参加者及び保護者に参加満足度等アンケート実施

実施時期：上半期 2023 年 9 月 23 日（土）～10 月 7 日（土）

下半期 2024 年 2 月 24 日（土）～3 月 9 日（土）

実施方法：参加者 会場での回答。長期欠席者は郵送。

保護者 参加者を介して配付、回収。参加者長期欠席者は郵送。

回収状況：上半期 参加者 45 人/66 人（回収率 68.2%） 保護者 23 人/63 人（回収率 36.5%）

下半期 参加者 39 人/57 人（回収率 68.4%） 保護者 25 人/54 人（回収率 46.3%）

＜アンケート報告＞ 参加者及び保護者ともに、一昨年度、昨年度と同様、ほとんどの参加者が参加して「とても良かった」「良かった」と満足する回答であった。参加者の中に学習サポーターの短い周期での変更や関わりに対しての不満もあることから、次年度に向けて改善していきたい。

②中学準備学習会

(ア) 事業内容

中学校での学習にスムーズ移行できるよう、新中学1年生（小学校6年生）向けの学習体験を実施します。具体的には、公民館の研修室等を活用して、大学生を中心とした学習支援ボランティアが子どもたちの学習をサポートします。

(イ) 実施日時

2024年2月24日（土）。 午後2時～3時30分。

(ウ) 実施場所

「まなポート」を実施する公民館。

(エ) 従事者人数

運営責任者 8名（各会場で2名）

ボランティア 8名

(オ) 受益対象者の範囲及び参加者人数

定 員：大府市内の小学校6年生 各会場定員 10名（延べ40名程度）

参加者 8人：横根公民館1人、東山公民館：1人、長草公民館：1人、森岡公民館：5人

(カ) 収益額

0円

(キ) 費用額

0円 ※含む「まなポート」体験。「まなポート」事業費で支出

実施の状況

大府市内小学校6年生の保護者全員に各学校のメール配信機能を使い事業チラシの配付を大府市教育委員会に1月25日頃に依頼。2月1日（木）に大府市内の各中学校で入学予定者の説明会があり、2月9日（金）までに各家庭に配信。

小学生学習支援事業参加者もいて、「まなポート」の中でも楽しそうに参加できていた。保護者向けの相談会においては、少人数であり多くのことを気軽に話ができる雰囲気となり、楽しい時間となった。

参加者感想：全員が「とても良かった」「良かった」と回答。

③小学生学習支援 ※大府市からの補助金 40 万円で教材を購入。

(ア) 事業内容

小学生3年生～6年生を対象とした学習支援を実施します。具体的には、算数を中心とした各参加者個人の抱える課題の解決に向けた学習サポートを行う。公民館の会議室等を活用して、大学生を中心とした学習支援ボランティアが子どもたちの学習をサポートする。

※運営詳細（資料3）。参加者 38 人中、35 人が2024 年度の「まなポート」事業（小・中）に参加。

※本事業により大府市が小学生対象の学習支援事業を2024 年度から開設することにつながった。

(イ) 実施日時・実施回数

2023年10月以降の土曜日、毎月2回程度。 1時間30分（午前10時00分～11時30分）

2023年度実施回数 横根：10回、東山：11回、長草：11回、森岡：10回。 詳細は別紙参照。

(ウ) 実施場所

「まなポート」を実施する公民館。

※1月13日（土）長草公民館、東山公民館に岡村市長来訪

(エ) 従事者人数

運営責任者 5名（各会場で1～2名） 実績：1開催当たり 1.5人

ボランティア（学習サポーター）1回当たり 3.0人

(オ) 受益対象者の範囲及び参加人数

小学校3年生～6年生。 各公民館 15名程度。 実績：1開催当たり 6.0人

(カ) 収益額

0円

(キ) 費用額

548,341円

（内訳）

給与手当	147,000 円 (1400 円×2.5 時間×1 人×42 回)
教材費 (消耗品費)	377,251 円 (補助金 40 万円から支出)
施設使用料	14,790 円 (補助金 40 万円から支出)
ボランティア交通費	0 円 (48 回×4 人×500 円)
保険料	9,300 円 (補助金 40 万円から支出)

B.各種講座

2023 年度は実施しない。

地域の小学生や中学生の興味・関心、課題を検討し、年間数回の講座を実施も検討。

C. 自然体験活動 ※第3回理事会(2024年3月17日開催)で事業廃止承認

(ア) 事業内容

①防災とアウトドアクッキング

防災を意識したアウトドアクッキングをねらいとし、あらゆる方法で火おこしを体験します。火おこしの大変さや火のありがたさを感じるとともに食に対しての感謝の心を育みます。

②アウトドアスポーツ

マウンテンバイクを使って海まで移動(往復)し、マリンパークで指導者のもと、釣りを体験します。釣りの指導者により、釣りの基本について指導を受けるだけでなく、海の活動の安全についても学びます。

(イ) 実施予定日

①8月～9月

②11月～12月

(ウ) 実施予定場所

①大府市みどり公園

②あいち健康の森～佐布里池～新舞子マリンパーク

(エ) 従事者の予定人数

①、②運営責任者(外部指導者含む) 6名

①、②運営スタッフ及びボランティア 8名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

大府市内の中学生 30名

(カ) 収益見込額 180,000 円 (3000 円×30 人×2 回)

(キ) 費用見込額 580,000 円

※国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金助成活動 助成可能金額 約 58 万円)

<事業中止・廃止の理由> ※第3回理事会(2024年3月17日開催)で事業廃止承認

- ・小学生学習支援事業の参加者が多く、その運営に時間が必要。
- ・2024 年度から中学生の他に小学生学習支援事業を大府市から受託する予定であり、その準備に時間が必要。
- ・1 月～3 月に感染症、ノロウイルスの食中毒のリスクが高い。
- ・活動するサポート大学生等の日程が調整できない

国立青少年教育振興機構 2023 年度子どもゆめ基金助成活動申請取り下げ承認。

イ 子育て支援事業

(ア) 事業内容

小学 6 年生の保護者向けに、中学に進学へ向けての子育て相談会を実施。

(イ) 実施日

2024 年 2 月 24 日(土)。 午後 2 時～3 時 30 分。 ※中学準備学習会と同時開催

(ウ) 実施場所

大府市内の 4 公民館(横根公民館、東山公民館、長草公民館、森岡公民館)

(エ) 従事者の人数

運営責任者 1 名(田村:長草)、時安和行(東山)、時安利栄(森岡)

(オ) 受益対象者の範囲及び参加人数

参加者 7 人:横根公民館 0 人、東山公民館:1 人、長草公民館:1 人、森岡公民館:5 人

(カ) 収益額 0 円

(キ) 費用額 0 円 ※含む「まなポート」体験。「まなポート」事業費で支出

実施の状況

参加者感想：全員が「とても良かった」「良かった」と回答。

- ・わかりやすくすごく良かった。中学のイメージがついて安心した。少人数で良かった。
- ・中学校の授業では「わからない」が言いにくい雰囲気があるので助かります。

ウ 人材育成事業

① 学習支援ボランティア育成研修

※「まなポート」事業内で研修を実施予定。

(ア) 事業内容

新規の学習支援ボランティアを募集するとともに、既存の学習支援ボランティアの育成を目的として育成研修を実施します。具体的には、専門的な知識や経験を有する講師を招聘し、体験活動などを含む研修を実施します。

(イ) 実施期日

①2023年8月7日（月）13:00～15:30

愛知県・名古屋市長久市ヤングケアラー支援関係者研修会に野田常務理事1名参加

②2024年3月3日（日）13:30～15:30

大府市ヤングケアラー支援住民向け研修会に「まなポート」山川陽子横根運営管理者が参加

②学習支援教室の位置づけと関係者の関わり

第1回：2024年3月12日（火）19:00～20:30

第2回：オンデマンド研修

講師：特定非営利活動法人アスクネット 山本和男 代表理事

エ 広報・啓発情報発信事業

①子ども支援フォーラム

(ア) 事業内容

地域に活動を周知し、知見を広め深めることによって、応援者・支援者を増やしていくことを目的に大府市内の市民や活動団体等を一堂に会するフォーラムをおこなう。

(イ) 実施予定日 2024年2月または3月

(ウ) 実施予定場所 横根公民館 ※オンライン開催も検討する

(エ) 従事者の予定人 8人

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

市民、特に子どもの健全育成について関心のある方

予定人数：会場の都合による

<事業中止・廃止の理由> ※第3回理事会（2024年3月17日開催）で事業廃止承認

- ・小学生学習支援事業の参加者が多く、その運営に時間が必要。
- ・2024年度から中学生の他に小学生学習支援事業を大府市から受託する予定であり、その準備に時間が必要。
- ・1月～3月に感染症、ノロウイルスの食中毒のリスクが高い。
- ・活動するサポート大学生等の日程が調整できない

(2) その他の事業

本年度は実施をしません。